

# 様々な方の寄贈により支えられています

## 協賛企業&団体

〈敬称略 50音順〉

- 株式会社 クリエイトィブ カンパニー
- 合同会社 幸 児童発達支援放課後等デイサービス びゅあてい
- 株式会社 シーゼイシステム
- 札幌しらかばライオンズクラブ
- 株式会社 スマートショッピング
- 株式会社 大丸松坂屋百貨店 大丸札幌店
- トヨタカローラ 札幌株式会社
- 一般社団法人 せいかつ支援機構
- 株式会社 ゼタセグメント
- 真宗大谷派 徳生寺
- 株式会社 NARITAYA
- NPO 法人 Passo
- パノラデザイン有限公司
- 株式会社 ビルセス
- 合同会社 ピース
- NPO 法人 For step
- 株式会社 北翔
- 一般社団法人 北葉福祉推進機構
- 市民団体 ポラギャング
- 株式会社 マテック
- 株式会社 モナミコーポレーション
- 株式会社 ユーハイム
- 株式会社 ライズリング
- 株式会社 ロイヤルスイーツ
- 株式会社 Cooking ロマンズ
- 放課後等デイサービスろまんすレシバ

## 協力企業（食品提供）

〈敬称略 50音順〉

- 株式会社 アレフ
- 石屋製菓 株式会社
- KON・GARI(こんがり) 株式会社 ゼルク
- 札幌しらかばライオンズクラブ
- 札幌トラストライオンズクラブ
- 昭和産業 株式会社
- 株式会社 ゼタセグメント
- 日本食研ホールディングス 株式会社
- 日本食品製造 合資会社
- 日本霊廟株式会社 西岡霊廟
- ハイツ日本株式会社
- お米農家 細川博史さん(滝川市)
- 北海道コカ・コーラボトリング 株式会社
- 増田農園(深川市)
- 明太農場(伊達市)
- 明治グループ
- 卵ラン農場ムラタ(長沼町)

- 株式会社 ローソン
- ミルクランド北海道
- むらかみ農園(余市町)
- よつ葉乳業 株式会社

## 協力企業（フードドライブ）

- アフターマーケット 株式会社
- グレースコミュニティ(手稲区)
- こりっつ認定こども園
- 札幌第二友の会(東区)
- 札幌第三友の会(手稲区)
- 札幌西高等学校
- 真宗大谷派 徳生寺
- 住まいる100当番
- 太平百合が原地区会館
- 株式会社 大丸松坂屋百貨店 大丸札幌店
- 日本茶カフェにちげつ
- 苗穂・本町地区センター
- 株式会社 バソナ
- 北星学園女子中学高等学校
- 一般社団法人 北海道IT推進協会
- 株式会社 札幌丸井三越
- 元町まちづくりセンター
- 税理士法人 山田&パートナーズ札幌事務所
- 株式会社 ローソン

●ご寄贈企業さま  
●農産者の皆さま  
●個人の皆さま  
●ご協力いただくお店の皆さま  
ありがとうございます

## 協力企業（パントリーのための場所の提供）

- やわらぎ斎場 北光
- やわらぎ斎場 元町
- やわらぎファミリア南郷

## 連携団体

- あさぶキッチンあん
- 認定NPO法人 Kacotam
- 子ども食堂 キラッと！(札幌市北区)
- NPOココロココ(パキスタン孤児院支援)
- NPO法人子どもの未来・にじ色プレイス
- 子ども食堂 こみか(札幌市豊平区)
- NPO法人コミュニティ・ノート
- NPO法人コミュニティワーク研究実践センター
- しんぐるまざあず・ふぉーらむ北海道
- 就労移行支援事業所・就労継続支援B型事業所 花果凛
- NPOポラギャング(子ども食堂よろちせ)

## 助成

- WAM独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業
- さぼーとほっと基金(札幌市)

【サポーターとして応援する】毎年継続的にサポート

〈正会員〉活動にも運営にもしっかり参加したい方

入会金0円 会費10年5千円(1口以上)

〈ボランティア会員〉主にボランティア活動に参加したい方

入会金0円 会費10年3千円(1口以上)

〈賛助会員〉寄付をメインにサポートしたい方

①法人サポートメンバー 会費10年1万円(1口以上)

②個人サポートメンバー 会費10年3千円(1口以上)

※当法人において、1年とは7月1日から翌年6月30日を指します。

※ボランティア会員はボランティア説明会に参加した方のみ登録可

【会員にならずに寄付をする】

任意の額(1千円以上から) ご寄付いただけます。

## 皆様からの寄付を募っております

フードバンク活動は皆さまからの寄付とサポーター会費を中心に運営しています。いただいた寄付金は主に倉庫の維持費・梱包材・ガソリン代などにあてております。ぜひ、サポーター賛助会員登録(個人・法人)や、ご寄付をお願いいたします。

【下記の内容をお知らせください】 [ikor.sapporo@gmail.com](mailto:ikor.sapporo@gmail.com)

①お名前 ②ご住所 ③電話番号 ④メールアドレス(あれば) ⑤希望の内容(正会員・ボランティア会員・個人サポーター・法人サポーター・任意の寄付) ⑥口座 ⑦領収書の要否 ⑧名前の公表の可否

## 銀行

銀行名: 北洋銀行 北十五条支店

番号: (普通) 4579501

口座名義: トクヒ) フードバンクイコロサッポ リジ カタオカユキコ

## 会費・寄付口座

## ゆうちょ

郵便振替口座: 02770-5-103164

口座名称: (特非) フードバンクイコロサッポ

口座名称: 刈がナ (トクヒ) フードバンクイコロサッポ

## シンポジウムを開催しました!

# 「北海道のフードバンクネットワークについて考える」

2022年12月14日 14:30~17:00

場所: 市民活動プラザ星園2階大会議室

「北海道のフードバンクネットワークについて考えるシンポジウム」を株式会社マイファーム様と共催いたしました。会場とオンラインで実施し、企業・行政・道内フードバンク・ボランティア・地域食堂・NPO団体・一般の方々90名以上参加されました。

第1部は認定NPO法人フードバンク岩手の阿部事務局長と認定NPO法人フードバンクふじのくにの鈴木事務局次長からネットワークづくりの先進事例についてお話していただき、その後、孤立しがちなフードバンク活動についてイコロさっぽろ片岡より発表しました。

第2部は参加者の方々と一緒に、北海道フードバンクのより良いネットワークづくりについて考え、課題解決のヒントを探る場になりました。講師のお二人からは、真剣で熱い話、数値やデータに基づいた話、様々な立場から見えるフードバンク活動についてなど、学びの多い貴重な時間となりました。

## ネットワーク化により目指すもの

- 相談し高め合える関係性をつくる
- 食品管理の質の底上げによる企業・行政からの信頼を獲得する
- 食品を隅々まで行き渡らせ、各団体の提供品の平準化を図る
- 行政等への提言などを行う

## 参加者アンケートより【フードバンクネットワークに期待すること】

- 土地が広いので、どのように「へき地」の人々への支援をしていくのが難しい点もありますが、頑張っただけであればと思います。
- 北海道は広くて大変ですが、各自自治体同士が横の連携を強化し、生活困窮者に食料品を届けられるネットワークを構築することを期待します。
- 北海道で活動されている各団体の現状等相互情報共有などについて、大変意味のあるネットワークとなることを期待します。



講演の後のパネルディスカッションでは、参加者からの意見や質問に対して、講師の鈴木さんと阿部さんのこれまでの体験に基づいたお話を聞くことができました。

## 参加者アンケートより【ご感想】

- 皆さん色々な立場から、現状を良くしたいと思い活動されているのがわかり、きっとこれから少しずつ、さらに改善されて、誰も飢えたり困ったりしない社会になればと思いました。
- 各団体さんが様々な課題の中で活動されていることを改めて確認させて頂きました。活動についてもより広く知っていただく必要があるとのこと、そのためにもネットワーク化は必要だと思いました。
- 様々なご苦労の中で、孤軍奮闘されている個々のフードバンクの活動を支援していくためにも、ネットワークを構築することはとても大切だと感じました。課題は多いですが、静岡や岩手などの先行事例もありますし、今回は農林水産省や株式会社マイファーム様などの支援もあるようなので、ぜひ実現させたいものだと思います。

NPO法人フードバンクイコロさっぽろ 〒065-0024 札幌市東区北24条東8丁目1-20パレスビル24 1階

✉ [ikor.sapporo@gmail.com](mailto:ikor.sapporo@gmail.com)

# 北海道支援情報ナビLINEBOTによる小包支援

北海道支援情報ナビは、NPO法人コミュニティワーク実践センターが作成したLINE相談（チャットボット）で、電話や窓口で相談しにくい方も、LINEで気軽に相談することができます。



◀小包は、アレルギーや調理器具の有無を考慮して迅速に作成しています。  
小包の発送先は、北海道内全域が対象となっており、遠方からのSOSにも対応ができる仕組みです。



▲QRコードを読み取ると、悩みに応じた相談窓口を知ることができます。画面の「緊急の困りごと」から「食べるものがない」を選択すると、道内のフードバンク団体の紹介欄や、フードバンクイコロさっぽろの食料小包を申し込むためのフォームに直接つながります。

## 食品を必要としている方たちの現状

～コロナ禍生活応援小包申し込み時のアンケートから見てきたこと～

毎月130世帯以上へ実施している子育て世帯への宅配便による小包支援では、対象者はコロナ失業により徐々に無職の人が増え続け、2023年1月は24%以上が「無職かつ生活保護を受けていない世帯」となっています。また、130世帯のうち34件（26%）が税金公共料金の支払の滞納やライフライン（ガス・電気・水道・電話）のいずれかが止まっており、困窮状態の深刻化が見られます。スティグマによる相談窓口への相談のしにくさについても課題があり、85%超が相談窓口相談していないと回答しており、依然としてSOSが出しにくい状況が見てとれます。連携する相談窓口（道内54か所）を経由するSOSも毎月平均23件を超えています。増え続ける需要に応えられるように、団体の更なる基盤強化が必要となっています。

小包・パントリー・窓口配布でのお渡し数 (2022.9～2023.3)  
2022年度、連携した窓口は54か所（3月現在）に増えました

月	月ごとのお渡し数(世帯)	内訳(世帯)				パントリー配布	食数(日分)
		コロナ禍生活応援小包	北海道支援情報ナビ小包	他の機関からの要請小包	相談窓口配布セット(食数)		
9月	183	130	0	23	30	169	
10月	204	130	0	22	52	124	
11月	198	130	2	18	48	80	
12月	1488	142	97	19	1230	277	
1月	204	130	23	25	26	280	
2月	171	139	8	24	0	195	
3月	359	130	18	31	180	405	
合計	2807	931	148	162	1566	1530	

\*12月ステップでのパントリーへ1200セット提供、3月札幌市子ども未来局パントリーへの145セット提供が含まれています。

## ご感想

物価高騰により、食費をかなり削り、食べるだけでも精一杯なので、子供には可哀想ですが、お菓子を買ってあげる余裕もなく、かなり久しぶりのお菓子で、届いて早速食べていました！食品・お米と助かります。

とても素敵な小包をありがとうございます。子どもと「サンタさんが来てくれたね」と大変喜んでおります。たくさんの皆様の優しさを感じ、心強く、感謝の気持ちでいっぱいです。

この度は小包をありがとうございました。物価高騰中で、削るところはお風呂の頻度と、ストーブを使わないようにするくらいです。お菓子もジュースは、子供が食べたいものではなく、お安いものとなってしまいます。送料もさほど上がらないので、マイナスが膨らんでいきます。小包を大事に活かしながらなるべく長持ちさせたいと思います。

## 【株式会社ローソン様とのパートナーシップ】小包作成



2023.2.4  
株式会社ローソン様が食品寄贈と支援を必要としている方向けの小包のパッキングを行う社内ボランティアを企画されました。当日、20個の段ボールを組み立てた後、お米・カップ麺・乾麺（うどん、そば、パスタ）・缶詰・お菓子・文房具などを一斉に詰めました。  
いつも食品や雑貨をご寄贈いただいているローソン様ですが、新たにまた一歩パートナーシップが深まる一日となりました。この日箱詰めしていただいた小包は2月のコロナ禍応援小包で発送いたしました。

### 受取された方からのメッセージ

たくさんの食材で家族みんなあたたかい気持ちになりました。ローソンの奨学金についても知ることができ、助かりました。



片岡から30分ほどフードバンク活動や最近の日本の貧困の実情をお話ししました



20個の小包は、あっという間に完成しました

たくさんの企業・学校・団体がフードドライブを実施し、届けてくださいました。(2022.9～2023.3) 敬称略

- アフターマーケット株式会社 ●グレースコミュニティ
- 札幌第二友の会 ●札幌第三友の会
- 札幌丸井三越 ●真宗大谷派 徳生寺
- 住まいる100番 ●西岡霊廟
- 大丸札幌店 ●丸井今井札幌本店
- 株式会社パナソニック ●明治安田生命保険相互会社

北海道IT推進協会のフードドライブ(6社84kg)

一般社団法人北海道IT推進協会は加盟企業に向けて社内フードドライブの実施を呼びかけ、集まった食品をフードバンク倉庫に届けてくださいました。

- 株式会社 流研
- 北海道日立システムズ
- エコモット株式会社
- フュージョン株式会社
- 株式会社HDC
- SCSK北海道株式会社



### スクールフードドライブが広がっています

▼北星学園女子中学高等学校



●札幌西高等学校第二学年

▼こりっつ認定こども園



\*スクールフードドライブを開催したい学生の方はこちらまでお問合せください。✉ [ikor.sapporo@gmail.com](mailto:ikor.sapporo@gmail.com)



下記会場は毎月開催しています(予約不要)

- 苗穂・本町地区センター(東区)  
(毎月10日～20日、9時～19時、平日・土日祝日も受付)
- 太平百合が原地区会館(北区)  
(毎月10日～19日、9時～17時、平日のみ受付)
- 元町まちづくりセンター(東区)  
(毎月20日～30日、9時～17時、平日のみ受付)